

①工事費の積算

①-1 直接工事費、間接工事費の端数処理

- 1) 単価表及び内訳書の各構成要素の数量×単価＝金額は1円までとし、1円未満は切り捨てる。
- 2) 直接工事費計は1円未満を切捨てし、1円までとする。
- 3) 共通仮設費の各細別ごとの積み上げ金額は1円未満を切捨てし、1円までとする。
- 4) 共通仮設費の率計上の金額は1,000円単位とし、1,000円未満は切り捨てる。
- 5) 現場管理費の金額は1,000円単位とし、1,000円未満は切り捨てる。
- 6) 一般管理費の金額は1円未満を切捨てし、1円までとする。
- 7) 歩掛における数量の計算結果の端数処理については、各々に定めのある場合を除き、小数第2位止め、小数第3位四捨五入する。
- 8) 間接工事費等の率計算において、対象としない額の合計金額は1円未満を切捨てし、1円までとする。
- 9) 処分費等諸経費対象外の金額は1円未満を切捨てし、1円までとする。
- 10) 共通仮設費、現場管理費を週休2日補正した率は、下記のとおりとする。
 - ①算定式により求められる共通仮設費率及び現場管理費率を、それぞれ小数第2位止め、小数第3位四捨五入の端数処理を行う。
 - ②その後、**施工地域補正を乗じて端数処理、続けて週休2日補正を乗じて端数処理を行う。**（いずれも小数第2位止め、小数第3位四捨五入）
- 11) 共通仮設費、現場管理費を週休2日補正及びICT補正をした率は、下記のとおりとする。
 - ①算定式により求められる共通仮設費率及び現場管理費率を、それぞれ小数第2位止め、小数第3位四捨五入の端数処理を行う。
 - ②その後、**施工地域補正を乗じて端数処理、続けてICT補正を乗じて端数処理、続けて週休2日補正を乗じて端数処理を行う。**（いずれも小数第2位止め、小数第3位四捨五入）
- 12) 現場管理費を週休2日補正、ICT補正及び熱中症対策補正をした率は、下記のとおりとする。
 - ①算定式により求められる現場管理費率を、小数第2位止め、小数第3位四捨五入の端数処理を行う。
 - ②その後、**施工地域補正を乗じて端数処理、続けて熱中症対策補正を加算して端数処理、続けてICT補正を乗じて端数処理、続けて週休2日補正を乗じて端数処理を行う。**（いずれも小数第2位止め、小数第3位四捨五入）
 - ③熱中症対策補正は、熱中症対策補正值、真夏日率とも小数第2位止め、小数第3位四捨五入の端数処理を行う。
- 13) 処分費等諸経費対象外の金額については、端数処理は行わない。
- 14) 市場単価及び土木工事標準単価については、「市販公表図書」を発行している両団体（物価資料「建設物価」、「積算資料」）の単価を平均し、1,000円未満の単価について小数第1位四捨五入、1,000円以上の単価については有効桁上位3桁有効（以下切り捨て）とする。
また、補正值を乗じた単価については、小数第3位を切り捨ての端数処理を行う。
なお、補正值が複数ある場合の合算後の補正值は、小数第3位四捨五入の端数処理を行う。